



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 アトム

コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小澤 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 太田 一義

TEL 052-857-5225

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,338	4.8	226	△5.3	246	△30.6	52	—
24年3月期第1四半期	8,907	△6.8	238	12.9	354	69.4	△40	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △11百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 108百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	0.19	—
24年3月期第1四半期	△0.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	28,088	10,705	38.1	33.84
24年3月期	28,320	10,969	38.7	35.03

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 10,705百万円 24年3月期 10,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,369	8.4	1,163	16.9	1,157	△3.4	766	26.8	4.31
通期	41,578	8.5	2,400	30.1	2,380	16.0	920	△15.0	4.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	168,469,955 株	24年3月期	168,469,955 株
25年3月期1Q	467,682 株	24年3月期	467,578 株
25年3月期1Q	168,002,361 株	24年3月期1Q	168,002,684 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については2ページ「(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は依然として厳しい状況にあるものの、復興需要を背景として、緩やかな回復傾向が見られました。一方で、欧州政府債務危機等による景気の下振れリスクが存在しており、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

当業界におきましても雇用情勢不安、個人所得の低迷から外食の節約意識は依然として高く、取巻く経営環境は厳しい状況となっております。

このような環境のなか、当社グループは業績向上のために積極的な出店、業変、改装及び不採算店の閉鎖を実施し、今期、増収増益ための基盤作りを行いました。

店舗数につきましては、レストラン事業2店舗、居酒屋事業2店舗の新規出店及びレストラン事業3店舗、居酒屋事業1店舗、その他の事業1店舗の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は386店舗（直営店365店舗、FC店21店舗）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は93億38百万円（前期比4.8%増）、営業利益は2億26百万円（同5.3%減）、経常利益は2億46百万円（同30.6%減）となり四半期純利益は52百万円（同93百万円増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

<レストラン事業>

レストラン事業につきましては、新店2店舗（「にぎりの徳兵衛」1店舗、「カルビ大将」1店舗）をオープンし、業態変更を4店舗（「海鮮アトムボーイ」から「にぎりの徳兵衛」へ1店舗、「カルビ大将」から「ステーキ宮」へ1店舗、「えちぜん」から「ステーキ宮」へ2店舗）、改装を4店舗（「ステーキ宮」2店舗、「カルビ大将」2店舗）、不採算店3店舗（「ステーキ宮」1店舗、「味のگانこ炎」1店舗、「海鮮アトムボーイ」1店舗）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は226店舗となりました。

以上の結果、レストラン事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、55億82百万円となりました。

<居酒屋事業>

居酒屋事業につきましては、新店2店舗（「いろはにほへと」1店舗、「寧々家」1店舗）をオープンし、業態変更を4店舗（「暖」から「寧々家」へ4店舗）、改装を1店舗（「暖や」1店舗）、不採算店1店舗（「北海道」）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は107店舗となりました。

以上の結果、居酒屋事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、28億21百万円となりました。

<その他の事業>

その他の事業につきましては、業態変更FC店1店舗（「海鮮アトムボーイ」から「にぎりの徳兵衛」）及びFC店1店舗（「廻転アトムボーイ」）の閉鎖を行い、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は53店舗（直営店32店舗、FC店21店舗）となりました。

以上の結果、その他の事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、9億33百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2億32百万円減少し、280億88百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したものの、有形固定資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、173億83百万円となりました。これは主に短期借入金及びリース債務が増加したものの、長期借入金の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億63百万円減少し、107億5百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は24億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億円減少いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3億25百万円となりました。

これは主に、減価償却費の計上（4億5百万円）によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は5億52百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出（5億29百万円）、敷金及び保証金の差入による支出（88百万円）及び敷金及び保証金の回収による収入（1億20百万円）によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は5億73百万円となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出(8億43百万円)及び短期借入れによる収入(3億55百万円)によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年4月27日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,203	2,403
売掛金	375	378
たな卸資産	276	265
その他	1,325	1,665
流動資産合計	5,180	4,713
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,979	9,295
土地	3,886	3,886
その他(純額)	1,973	2,183
有形固定資産合計	14,840	15,365
無形固定資産		
	178	178
投資その他の資産		
敷金及び保証金	5,046	4,995
その他	3,273	3,030
貸倒引当金	△198	△193
投資その他の資産合計	8,121	7,832
固定資産合計	23,140	23,375
資産合計	28,320	28,088
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,091	1,968
短期借入金	—	355
1年内返済予定の長期借入金	2,981	2,655
未払法人税等	192	70
引当金	268	369
その他	2,993	3,278
流動負債合計	8,526	8,698
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	2,200	2,200
長期借入金	3,529	3,311
引当金	10	8
資産除去債務	620	623
その他	2,464	2,542
固定負債合計	8,824	8,685
負債合計	17,351	17,383

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,973	2,973
資本剰余金	6,016	6,016
利益剰余金	2,210	2,010
自己株式	△187	△187
株主資本合計	11,012	10,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40	△105
繰延ヘッジ損益	△2	△1
その他の包括利益累計額合計	△43	△107
純資産合計	10,969	10,705
負債純資産合計	28,320	28,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	8,907	9,338
売上原価	2,819	2,962
売上総利益	6,087	6,376
販売費及び一般管理費	5,848	6,150
営業利益	238	226
営業外収益		
不動産賃貸収入	126	121
貸倒引当金戻入額	91	5
その他	55	42
営業外収益合計	273	168
営業外費用		
支払利息	60	58
不動産賃貸原価	87	88
その他	9	1
営業外費用合計	157	148
経常利益	354	246
特別利益		
固定資産売却益	5	—
受取補償金	—	48
受取保険金	3	—
特別利益合計	8	48
特別損失		
固定資産除却損	77	174
減損損失	55	—
投資有価証券評価損	200	0
その他	34	0
特別損失合計	368	175
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5	119
法人税、住民税及び事業税	35	51
法人税等調整額	0	15
法人税等合計	35	67
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△40	52
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△40	52

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△40	52
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146	△65
繰延ヘッジ損益	2	1
その他の包括利益合計	149	△64
四半期包括利益	108	△11
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	108	△11
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△5	119
減価償却費	468	405
販売促進引当金の増減額(△は減少)	88	89
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△105	—
支払利息	60	58
固定資産除却損	77	174
減損損失	55	—
投資有価証券評価損益(△は益)	200	0
売上債権の増減額(△は増加)	11	△3
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20	10
仕入債務の増減額(△は減少)	57	△122
その他	130	△220
小計	1,019	512
利息及び配当金の受取額	8	11
利息の支払額	△55	△53
法人税等の支払額	△124	△144
営業活動によるキャッシュ・フロー	848	325
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△248	△529
敷金及び保証金の差入による支出	△47	△88
敷金及び保証金の回収による収入	161	120
その他	△17	△55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151	△552
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	648	355
短期借入金の返済による支出	△200	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△81	△141
長期借入れによる収入	200	300
長期借入金の返済による支出	△770	△843
配当金の支払額	△84	△243
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287	△573
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	409	△800
現金及び現金同等物の期首残高	2,279	3,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,688	2,403

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。